

2019年度 教材研究プロフェッショナル講座開講予定

No	講座	講座名称及び内容	時 期 会 場	担当者	連絡先電話・ メール	学校種 可能人数	備 考
1	国語	【講座名】授業における俳句、短歌の扱いについて 【内容】俳句と短歌の根本的な違いや読解の方法、また創作のポイントに加え、児童や生徒が関心を抱きやすく、また授業の導入で使えるような作品を紹介します。	7月20日 (土曜) 14:00 ～16:00 教育学部 国語講座演習室 (2号館4階)	青木亮人	aoki.makoto.mb@ehime-u.ac.jp	特になし	プリント配布
2	国語	【講座名】『平家物語』を読む 【内容】『平家物語』に関する基礎的な知識ならびに最新の研究動向を踏まえ、中学校・高等学校の教科書に掲載される場面、またはそれらに関連する場面を読解する。	7月25日 (木曜) 16:20 ～17:50	小助川元太	089-927-9405 kosukegawa.ganta.me@ehime-u.ac.jp	中学校および高校 40名	古語辞典(電子辞書も可)をご用意ください。
3	社会	【講座名】地図を片手にまちを歩こう—身近な地域資料をどう教材化するか—	8月1日 (木曜) 9:30 ～16:30 教育学部 多目的演習室 (3号館4階)	張 貴民	089-927-9420 zhang@ehime-u.ac.jp	小中高・計20人程度	
4	数学	【講座名】回帰分析を使ってみる 【内容】教育活動に利用できる回帰分析の手法を紹介します(詳細はHPをご覧ください)。	7月30日 (火曜) 16:30 ～18:30 教育学部 情報処理実習室 (2号館3階)	原本博史	haramoto@ehime-u.ac.jp HP: https://sites.google.com/view/ehime-mathpro2019/	10名	
5	理科	【講座名】春の皿ヶ嶺の自然観察 【内容】(野外観察) 皿ヶ嶺の自然の中を散策し	5月25日 (土曜) 9:00 ～14:00	中村 依子 橋越 清一	089-927-9437 nakamura.yoriko.nw@ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教員10人	

		て、主に春植物を観察します。自然の中で、風薫る新緑の季節を感じませんか。	皿ヶ峰				
6	理科	<p>【講座名】圧電効果を体験しよう！～環境発電と教材化の視点から～</p> <p>【内容】環境発電とは、光や熱、振動など環境中に存在するわずかなエネルギーを電力に変換する技術です。振動エネルギーと電気エネルギーを相互に変換できる圧電素子は、その性質から環境発電のみならず、ライターやスピーカーなど日常生活の道具にも利用されています。本講座では圧電素子を用いた圧電効果を体験し、多面的かつ理論と実践の伴った学びのためにどのような教材として活用できるか考えていきます。</p>	<p>6月22日 (土曜) 10:00 ～12:00</p> <p>教育学部 理科共同学 生実験室4</p>	中本 剛	089-927-9510 nakamoto.go.ts@ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教員 20人	
7	理科	<p>【講座名】砥部衝上断層付近の地質</p> <p>【内容】(野外観察) 国の天然記念物に指定されている「砥部衝上断層」及び周辺の地質の観察を行います。砥部衝上断層は、松山市内の小中学校の遠足先に良く用いられますが、子どもたちに正しく露頭の説明ができるよう、教材としての砥部衝上断層付近の地質を案内する予定です。</p>	<p>9月28日 (土曜) 10:00 ～12:00 (雨天中止)</p> <p>砥部衝上断層公園</p>	佐野 栄	089-927-9443 sano@ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教員 20人	
8	理科	<p>【講座名】「STEM (科学・技術・工学・数学) 教育」最前線</p> <p>【内容】細分化された個別領域ではなく、統合的で開発的、実践的に科学を学ぶ教育として、STEM</p>	<p>10月12日 (土曜) 10:00 ～12:00</p> <p>教育学部 理科共同学 生実験室4</p>	隅田 学	089-927-9441 sumida.manabu.mm@ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教員 10人	

		(Science, Technology, Engineering, and Mathematics) 教育が提案され、世界的な大きな潮流となっています。本講座では、STEM 教育の考え方、国内外の最新動向や実践例を紹介すると共に、具体的に参加者の皆さんと教材を使いながら、その可能性について議論を行います。				
9	理科	<p>【講座名】プロジェクト WILD 一般指導者講習会</p> <p>【内容】環境教育プログラム「プロジェクト WILD」の一般指導者講習会を実施します。本プログラムは野生生物に関する内容でアクティビティーは実感を伴う体験型の活動となっています。生態系に関する内容も含み、講義で終わりがちな内容も楽しく学べる教材です。ぜひご参加ください。</p>	11月17日 (日曜) 9:00 ～16:00 教育学部 理科共同学 生実験室5	向 平和	089-927-9440 muko.heiwa.mm @ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教 員 20 人
10	理科	<p>【講座名】磁気と電気のマリアージュ～電磁誘導</p> <p>【内容】磁気と電気に関連する物理現象は、身近であるにもかかわらず目に見えないためにその本質を捉えにくく学校の教員であっても苦手意識を持つ者が少なくありません。本研修会では、磁気と電気に関連する電磁誘導を取り上げ、簡単な道具を使用した電磁誘導の実験をいくつか行うことで、この現象を体験すると同時に理解することを目的とします。さらに、磁気の起源や磁性体の分類など磁気現象に関連したトピックスについても講義を行うとともに、マイクロな</p>	2月1日 (土曜) 10:00 ～12:00 教育学部 理科共同学 生実験室4	中本 剛	089-927-9510 nakamoto.go.ts@ ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教 員 20 人

		電磁誘導現象である反磁性も体験してもらいます。					
11	理科	<p>【講座名】 身近な化学</p> <p>【内容】 化学を身近に感じてもらえる実験を予定しています。詳細はまだ決まっておられません</p>	<p>3月7日 (土曜)</p> <p>10:00 ～12:00</p> <p>教育学部 理科共同学 生実験室3</p>	熊谷隆至	<p>089-927-9435</p> <p>kumagai.takashi. mb@ehime- u.ac.jp</p>	小・中・高等学校教員、20名	
12	技術	<p>【講座名】 ネットワークを活用したプログラミング</p>	<p>11月30日 (土曜)</p> <p>9:00 ～12:00</p> <p>教育学部 技術合同実 験室</p>	大西義浩 玉井輝之 森慎之助	<p>(代表)</p> <p>onishi.yoshihiro. my@ehime- u.ac.jp</p>	中学校教員(技術) 10名	
13	家政	<p>【講座名】 家庭科保育分野の教材研究 —絵本の多様な活用—</p> <p>【内容】 中高校生の保育学習における絵本の多様な活用法を学ぶ</p>	<p>7月27日 (土曜)</p> <p>13:00 ～15:00</p> <p>教育学部 家政教育実 習室 (本館4階)</p>	金子省子	<p>089-927-9503</p> <p>kaneko.seiko.mz @ehime-u.ac.jp</p>	中学校・高等学校家庭科担当教員・ 10名	
14	英語	<p>【講座名】 小学校「外国語」における英語発音教材・活動の研究</p> <p>【内容】 小学校「外国語」において、英語発音能力の素地を育てるために何ができるかを考えます。英語発音は「外国語」の主な指導目標でも内容でもありませんが、英語らしい音を体感する、英語と日本語の発音の違いに気づく、感情や思いをどうやって英語音声で表現するかを考える、基礎的な「音韻意識」を高める、音と文字の関係についての初歩的な気づきを育むことなどは可能です。この</p>	<p>10月26日 (土曜)</p> <p>14:00～ 16:00</p> <p>教育学部 201 講義室</p>	池野 修	<p>089-927-9512</p> <p>ikeno.osamu. mg@ehime-u. ac.jp</p>	小学校・中学校教員 20名程度	

		講座では、そのための教材や活動について検討します。主な対象は小学校「外国語」ですが、小中連携について考えたり、英語指導のヒントを得る目的で、中学校の先生方に参加いただいても構いません。					
15	音楽	<p>【講座名】 歌曲伴奏法</p> <p>【内容】 中・高の音楽の教科書から日本歌曲とドイツ歌曲を取り上げ、歌詞の内容、ドイツ語の発音、楽曲の背景について考察し、理解を深めた上で、ピアノ伴奏の実技演習を行う。予定曲目は、滝廉太郎作曲「花」、成田為三作曲「浜辺の歌」、山田耕筰作曲「赤とんぼ」、ベートーヴェン作曲「君を愛す」、シューベルト作曲「野ばら」「鱒」等。</p>	7月7日 (日曜) 13:00 ～15:00 教育学部 大演奏室 (2号館5階)	安積京子	089-927-9453 asaka.kyoko.nx@ehime-u.ac.jp	中・高の音楽の教員 5名	2～3曲弾けるように、ご準備ください。
16	美術	<p>【講座名】 金属を溶かしてオリジナルアクセサリをつくろう！</p> <p>【内容】 鋳物制作は、作業工程が複雑で安全面から、教材として一般的ではありません。そこで本講座では、初心者でも取り扱いが容易な低融点金属を使ったオリジナルアクセサリの制作を通して、鋳造表現の教材化を提案します。</p>	11月16日 (土曜) 13:00 ～16:00	原田義明	089-927-9463 harada.yoshiaki.mx@ehime-u.ac.jp	小・中・高等学校教員、20名	制作のため、エプロン、軍手、古タオルをご準備ください。
17	保健体育	<p>【講座名】 スポーツの歴史と文化</p> <p>【内容】 中学校・高等学校の体育理論に適した文献を読解し、教材研究に役立てて頂くことを目的とします。</p>	7月27日 (土曜) 9:30 ～12:00 教育学部 保健体育演習室2 (本館1階)	石井浩一	ishii.hirokazu.mc@ehime-u.ac.jp	中学校、高等学校保健体育教員 5名	資料は当方で準備致します。